

2026年6月30日

各 位

会 社 名 八光オートメーション株式会社  
(コード番号 389A TOKYO PRO Market)  
代表者名 代表取締役社長 小野 和雄  
問合せ先 取締役経営管理部長 阿部 圭一郎  
T E L 092-611-5751  
U R L [https:// www.hacmat.co.jp](https://www.hacmat.co.jp)

## TOKYO PRO Market への上場目的の開示について

株式会社東京証券取引所が2026年4月3日付で公表した「TOKYO PRO Market への上場目的の開示のお願い」に基づき、当社のTOKYO PRO Market への上場目的及びその実現状況について、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. TOKYO PRO Market への上場目的

当社は、2025年7月18日付で株式会社東京証券取引所が運営するTOKYO PRO Market に上場いたしました。当社は、「心ときめく技術で感動あるモノづくりとサービスを通じて共生社会に貢献し、全従業員の物心両面の幸福を追求する」を経営理念に掲げ、主に工場や物流倉庫、オフィスビル、大型商業施設向けに、電気制御技術と機械設計技術を活用した制御システムの企画・開発・設計・製造・施工・販売を一貫して手掛けるオートメーション事業を展開しております。

創業以来培ってきたオートメーション技術・組み合わせ技術の中核として、お客様への最適なオートメーションソリューションの提供を通じ、持続的な成長発展を実現するために、上場を通じて以下の目的の実現を目指しております。

##### (1) 持続的な成長に向けた経営基盤の強化

当社が将来にわたり成長を続けるためには、オートメーション事業の更なる拡大に加え、新規事業の創出や新たな製品・サービスの提供が必要であると考えております。TOKYO PRO Market への上場により社会的な信用力を獲得することで、新規取引先の開拓の加速、事業戦略を支える優秀な人財の確保、及び機動的な投資に向けた金融機関からの資金調達を可能とし、経営基盤の強化を進めてまいります。

## (2) 一般市場へのステップアップ上場

当社は、TOKYO PRO Market への上場を持続的な成長に向けた通過点と位置付けており、上場会社としての経営管理体制及び情報開示体制を着実に積み上げたうえで、将来的には東京証券取引所の一般市場へのステップアップ上場を目指しております。一般市場への上場を通じて、更なる知名度・信用力の向上、資金調達手段の多様化及び株式流動性の向上を実現し、当社の持続的な成長をより確かなものとしてまいります。なお、上場予定市場及びその時期につきましては、未定であります。今後、事業規模、収益力、内部管理体制及び株式流動性等を総合的に勘案し、上場基準を満たした適切なタイミングでの市場選択及び移行を検討してまいります。

## 2. 上場目的の実現状況

当社は、上記の上場目的の実現に向けて各種取組みを進めており、現時点における実現状況は以下のとおりであります。

### (1) 持続的な成長に向けた経営基盤の強化

当社は、持続的な成長に向けた経営基盤を強化するための課題として、①工場の設備更新工事・自動化工事の受注拡大に向けた体制構築、②自社製品の性能向上及び機能拡充、③人材の確保・教育の強化を掲げ、成長エンジンと位置付けるエンジニアリングソリューションへの経営資源の重点的な投入を進めております。

### (2) 一般市場へのステップアップ上場

将来のステップアップ上場を見据え、予算管理の精度向上、監査法人及びJ-Adviserとの連携による内部監査・内部統制体制の充実など、コーポレート・ガバナンスの高度化を推進しております。引き続き、上場会社にふさわしい経営管理体制及び情報開示体制の整備を計画的に進め、一般市場への移行に向けた準備を着実に進めてまいります。

## 3. 上場目的の実現状況の継続的評価・開示

当社は、上記に掲げた上場目的及びその実現に向けた取組みの進捗状況について、今後も毎年1回以上、定期的に評価・検証を行い、その結果を適切に開示してまいります。

以上